

### 3.防犯まちづくりの基本方針

#### 1.防犯まちづくりの目標像

曾谷小学校周辺地区の防犯まちづくりは、次のような3つのまちの目標像を目指します。

##### (1) 犯罪が起きにくいまち

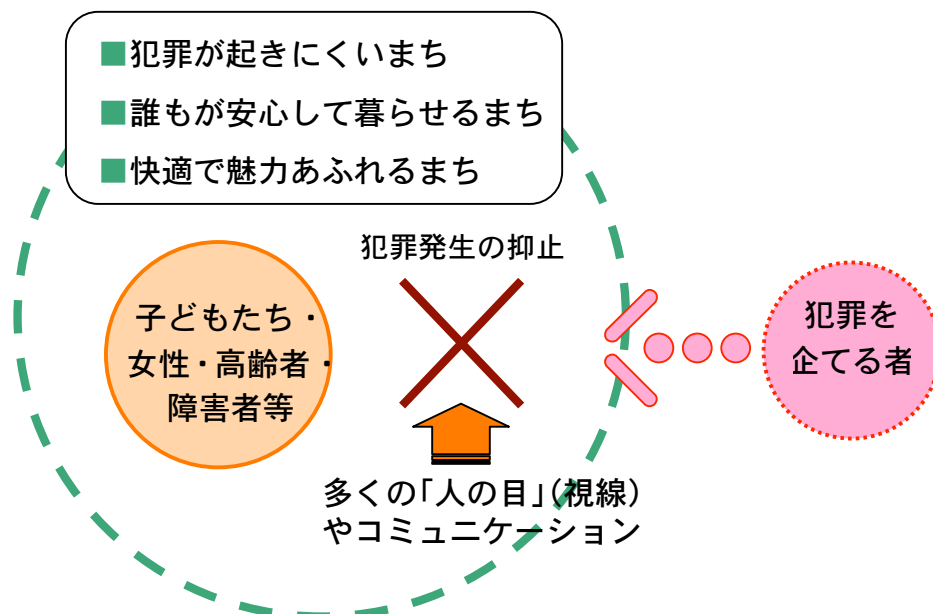
多くの「人の目」(視線)を自然な形で確保し、犯罪を企てる者に「犯罪行為を行えば、第三者に目撃されるかもしれない」と感じさせるまち

##### (2) 誰もが安心して暮らせるまち

子どもたちはもとより、女性や高齢者、障害者等、誰もが不自由なく安心して屋外に出て暮らしを楽しめるまち

##### (3) 快適で魅力あふれるまち

緑が豊かで四季折々の変化を楽しむことができ、世代を超えたコミュニケーションが豊かで「わがまち意識」を育むことができる魅力あふれるまち



---

## 2.防犯まちづくりの取り組み方

曾谷小学校周辺地区の防犯まちづくりは、次の5つの基本的な考え方に基づいて取り組んでいきます。

### (1) 一人ひとりが自主的に取り組む

子どもたちを含め、住民一人ひとりが危険を回避する心構えを持ち、然るべき行動をとるとともに、地区の防犯まちづくりに関して自主的に取り組みます。

### (2) 互いに協力してまちぐるみで取り組む

自治会・PTA・学校・警察・市川市等の連携体制を強化し、地区の防犯情報を共有しつつ、具体の場面で相互に協力してまちぐるみで取り組みます。

### (3) 無理なく持続して取り組む

既存の取組みを継続・発展させることを基調としつつ、様々な工夫を凝らして参加の輪を広げ、無理なく持続して取り組みます。

### (4) 幅広い視野から取り組む

日頃から快適で活力のあるまちをつくることが防犯にも効果を有するという観点に立ち、防災や景観形成等、幅広い視野から取り組みます。

### (5) 地域の資源を活かしながら取り組む

防犯まちづくりをきっかけに豊かな地域づくりへと視野が広がっていくよう、豊かな自然環境や歴史的資源、これまで培われてきた人々のつながりを再認識し、まちの資源として活かしながら取り組みます。

---

### 3.防犯まちづくりの基本方針

曾谷小学校周辺地区の防犯まちづくりは、主に次の4つの基本方針に基づいた取り組みを行っていきます。

#### (1) 防犯に関する情報共有と活用の体制づくり

防犯活動をはじめとする防犯まちづくりの取り組みを効果的に進めていくため、地域住民、学校、警察、市等が連携し、日常から地域の犯罪情報や必要な防犯情報を相互に交換、共有していくとともに、取り組みへ反映していきます。

#### (2) 地域ぐるみの見守り体制づくり

犯罪が起きにくい地域をつくるため、地域が力を合わせて見守り活動に取り組んでいきます。また、子どもから大人までが参加できる活動を行ったり、地域に開かれた見守り活動の拠点づくりを進める等、防犯活動を通じて地域の交流を育んでいきます。

#### (3) 住み心地の良い地域づくり

安心して暮らせる地域にしていくために、屋外空間の暗がりを解消し、周囲からの見通しを確保していきます。また、地域の道路や公園等における緑化・美化活動に取り組む等、みどり豊かで美しく、住み心地の良い地域づくりを進めながら、地域の安全・安心を高めていきます。

#### (4) 安全で安心な住まいづくり

個々の住宅における防犯診断や防犯対策を行い、敷地周辺からの見通しの確保、夜間の暗がりの解消等を進めていきます。

また、近隣住民が協力して、安全で安心して暮らせる住まいづくりを進めていきます。